

学科学年	D2	科目分類	体育 Physical Education	実技 必修	通年 2単位	学習教育 目標 E	担当	渡邊 志保美 WATANABE Shihomi
概要	生涯にわたるスポーツライフを営んでいく上で、新しい運動を自分で習得したり、集団で運動を楽しむということは重要なファクターとなる。新しい運動を自分で習得していくためには、運動技術をどのように身体化していくのかという問題を解決しなければならず、集団で運動を楽しむためには運動の戦術についての知識を獲得し、それを実践していくということが重要になる。本授業においては、運動技術の身体化という問題を陸上競技を教材として取り上げ、課題の習得・習熟をしていく中で理解していく。							
科目目標 (到達目標)	陸上競技では、学生の能力に応じた課題を選択させ、技術の獲得及び習熟度を向上させる。							
教科書 器材等								
評価の基準と 方法	実技試験の成績（到達度）を80%、授業への参加率、参加態度、仲間との協力状況を20%として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目								
授業計画								
第1回	ガイダンス							
第2回	スポーツテスト							
第3回	スポーツテスト							
第4回	スポーツテスト							
第5回	短距離走・ 1. 現状把握（記録測定）							
第6回	リレー 2. 基礎技能の練習（スタート）							
第7回	3. 基礎技能の練習（加速）							
第8回	4. 基礎技能の練習（等速）							
第9回	5. 基礎技能の練習（持久）							
第10回	6. 課題の練習							
第11回	7. 記録測定・チーム分け							
第12回	8. 基礎技能の練習（バトンパス）							
第13回	9. 基礎技能の練習（バトンパス）							
第14回	10. 課題の練習							
第15回	11. 課題の練習							
第16回	15. 実技試験・記録測定							
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー	放課後に、質問等に対応することができる。							
備考	本授業に関する質問は、次のメールアドレスでも受け付ける watanabe@numazu-ct.ac.jp							